おもかげ WebCome！

『魅力ある住みよい明るいまち面影』を目指して《第１１号》

今回の１枚：うまくすくって、いっぱい食べたよ



アップ日　令和８年８月３１日　　発行：面影地区まちづくり運営協議会総務部

８月実施のまちづくり事業

＊夏休みおでかけ教室　７月３１日（金）　生涯学習部事業

今年の夏休みの子どもおでかけ教室は、船上山少年自然の家へ行きました。午前中はお昼ごはんになるピザを班ごとにつくりました。メンバーで協力して生地から作り、それぞれ好きな具材をのせて焼き上げ、個性あふれるオリジナルピザが完成しました。「めちゃ美味しい！」という声も聞かれ、笑顔で味わう姿が見られました。

昼食後は河川プールへ移動し、水遊びを楽しみました。子どもたちは元気いっぱいに遊び、「最高です！」と喜ぶ声も聞かれるなど、自然の中で夏ならではの活動を満喫していました。

参加した１７人の子どもたちは、普段なかなかできない自然体験や仲間との活動を通して、充実した一日を楽しんでくれたと思います。





＊サマースクール②　８月３日（月）　生涯学習部事業

サマースクール２日目。今回は３５名の小学生が参加し、宿題１・宿題２・環境大学生のお話という内容でした。宿題では、地域の先生や中学生に教えていただきながら、それぞれが宿題に集中して取り組みました。

宿題の後は、環境大学生の皆さんに面影山の動植物や山登りの注意点について、授業をしていただきました。クイズを交えて楽しく学べる形式で、子どもたちも大変盛り上がりながら、興味津々で授業に耳を傾けていました。実際に植物の葉を手に取り、葉の種類で違いを教えてもいただき感動する姿も見られました。質問タイムや感想タイムでは、積極的に手を挙げ発言する姿も見られました。子どもたちからは、山に登ってみたくなりましたといった感想もあり、とてもためになる時間となりました。





＊サマースクール③　８月１７日（月）　生涯学習部事業

サマースクール３日目。今回は５０名近い子どもたちが集まり、地域の先生・中学生に教えていただきながら、それぞれが宿題に取り組みました。

宿題の後は、グループに分かれてそうめん流しを行いました。みんなで楽しみながらそうめんを味わう中で、中学生が「食べれてる？」と声を掛けたり、気に掛ける姿が見られました。

そうめん流しの後は休憩をとり、おはなしの会の皆さんによる絵本の読み聞かせと紙芝居を楽しみました。臨場感のある読み聞かせに、子どもたちはすっかり物語の世界に引き込まれ、夢中になって耳を傾けていました。

その後は、グループ対抗の簡単ゲーム「５０個ピッタリになるかな～」を行いました。ボックスの中に入ったペットボトルのキャップと洗濯ばさみを使い、１グループ８回掴んで合計が ５０ 個になるように挑戦しました。

最後の日でしたので、今日は内容盛りだくさんでした。サマースクール3日間を通して、さまざまな体験や協力すること、相手を思いやることの大切さを学ぶ機会にもなったと思います。





＊ハワイアンシャドーキルトづくり　8月18日（火）　生涯学習部事業

パッチワーク教室の前田富美子先生を講師にハワイアンシャドーキルトづくりを実施したところ、11名の方が参加してくれました。ハワイアンシャドーキルトとは「布を重ねて立体感やシャドー（色の濃淡によって形のような効果を出す）」など雑学を教えていただきながら、進めていきました。最初にパイナップル柄かエンゼルトランペット柄かを選び、布を重ねたり、細かく縫ったりする作業の一つ一つを、隣の方とおしゃべりしながら、夢中になって取り組んでいきました。色や模様の組み合わせによって、雰囲気が変わるところが魅力的で、ハワイの自然を感じながら、ゆったりした時間を過ごすことができました。ただ時間が足りず完成とはなりませんでしたので、10月の文化祭に向けて、各自で完成を目指していただきます。




＊スマホ教室　8月20日（木）　生涯学習部事業

今年はじめてのスマホ教室を開催しました。講師は、公民館の男性職員2人で、皆さんにこの WebCome を読んでいただけるように QR コードについての内容としました。

QR コード、ここ数年でてきた感じでしたが、実はできてもう32年もたつんですよ～～

＊暮らしを軽やかに楽しむための整理収納術④　8月25日（火）　生涯学習部事業

第4回のテーマは、思いと情報の整理～家族に伝えるには～でした。1 年間入院するなら、事前にどこに（誰に）連絡する？について、1人ずつ発表をしました。子ども、親しい友人、趣味のサークル、保険屋さん、職場、実家、かかりつけ医等と発表くださり、皆さんうんうん、とうなずきながら聞いていました。そしてエンディングノートを書くポイント等を学びました。家族が困らないように、言わないとわからないこと、思いなどを書き出してみることをしてほしい、そのような話に皆さんが真剣に耳を傾けておられました。参加者は、12名でした。




＊健康ま～じゃん広場⑥　８月２８日（金）　健康福祉部事業

今年度6回目の健康麻雀、今回は過去最高の１０名の方が集いました。だいぶ盛り上がってきましたよ～

＊健康体操会　８月３１日（月）　健康福祉部事業

この事業については、次号でお伝えいたします。

面影地区文化祭 展示作品募集！

地域の方の文化活動の発表や芸術に触れる機会として、また住民相互のふれあいと交流を深めるため、今年も『面影地区文化祭』を盛大に開催いたします。

地区文化祭ですので、地域の皆様の作品も多数展示させていただきたいと思っておりますので、奮ってご応募ください！！

書道・絵画・手芸・写真・手作りの作品などを出していただける方は
裏面の申込書に必要事項をご記入のうえ、公民館までお申し込みください。

また、町内会や仲のいいグループなどでまとめて申し込むことも可能ですので多数のご応募お待ちしております。なお、準備の都合上、申し訳ありませんが、お申し込みは下記期日までとさせていただきます。

開催日：１０月１７日（土）・１８日（日）

展示会場：面影地区公民館体育館

作品の搬入　１０月１６日（金）１３：００～１６：００
作品の搬出　１０月１８日（日）１４：３０から

☆申込締切　１０月７日（水）１７：００まで

◆*なお大切な作品ですので、搬入・搬出はご本人かご本人の依頼された方にお願い致します。*

◆*作品を出していただいた方には、ささやかですが記念品をおわたしいたします。*

今後のピックアップ事業

主催 ： 面影地区まちづくり運営協議会　健康福祉部

健康維持・増進のための

健康ウォーク 殿ダムを歩こう

日 時　令和８年 10 月３日（土） 9:30 ～ 13:30 頃

集 合　9:15（面影地区公民館駐車場）

※現地までバスで往復します

参加費　500円（お昼はお弁当があります）

場 所　殿ダム・因幡万葉湖周辺

定 員　20名（先着順）

コース　**4kmコース** と **6kmコース** の２コースあります

殿ダム ⇒ 因幡万葉湖周辺 ⇒ 殿ダム大橋（4km）

※楠城ふるさと広場（6km） ⇒ 拾石トンネル ⇒ 殿ダム

持ち物　飲み物、タオル、帽子、動きやすい服、歩きやすい靴、雨具

殿ダムは
平成のピラミッド
と呼ばれてます



※少雨決行です。大雨の場合も予定を変更して実施します！！



※申込みは、面影地区公民館まで【期限９/25(金)まで】
動きやすい服装でお越しください。

面影地区公民館
電 話　24-9033

シリーズ　みんなで減災⑩　浸水被害について

今年の夏は、７月２８日の熊本地震、８月１３日から１４日にかけての千葉豪雨と大きな災害が続き、それに猛暑が重なり大変な夏となっています。

最近のニュースでは、家の浸水はもとより車やエアコンの室外機の浸水についてよく報道されていますので、そちらについて今回は調べてみました。

＜冠水車・水没車に乗れるのか？＞

水没した車に今後も乗れるかの基準は、どれくらい車が浸水したかの具合によります。
目安としては、下記の通りです。

☆タイヤの半分より下までしか水没していない　⇒　問題なく乗れる

☆タイヤの上部やマフラーまで浸水した　⇒　危険な状態な可能性がある

浸水したのがタイヤの半分以下であれば、ほとんどの場合大きな問題は発生しません。車は、少しの浸水であればしっかりと耐えられる設計になっているためです。修理が必要になったとしても、ブレーキをかけるためのパーツであるブレーキローターの交換が必要になる程度でしょう。

タイヤの上部やマフラーまで浸水してしまった場合、危険な状態となっている可能性があります。というのもここまで浸水すると、マフラーが水を吸ってエンジンに届き、エンジンが破損してしまう可能性があるためです。具体的には、タイヤの上部まで浸かった場合、エンジンの動力を伝達するドライブシャフトの交換が必要となります。マフラーまで浸かった場合は、エンジンを交換しなければならなくなることもあるでしょう。

＜冠水車・水没車はむやみに触らず、まずは点検に出す＞

上記の内容を読んで、「自分の車はタイヤの半分以下までしか浸かっていないから大丈夫だろう」と考えた方もいるでしょう。しかし、ドライバーの方が自分で判断してしまうのは危険。自己判断を行って使用を続けた結果、走行中に壊れて事故が起これば元も子もありません。そのため上記の内容はあくまでも参考程度に留め、できる限り修理工場やディーラーに見せるようにしてください。
国土交通省でも、車が浸水・冠水被害を受けた方に向けて以下のような注意喚起がなされています。

水に浸った車両は、外観上問題がなさそうな状態でも、感電事故や、電気系統のショート等による車両火災が発生するおそれがありますので、以下のように対処して下さい。

①自分でエンジンをかけない。

②使用したい場合には、お買い求めの販売店もしくは、最寄りの整備工場にご相談下さい。
特に、ハイブリッド車(HV)や電気自動車(EV)は、高電圧のバッテリーを搭載していますので、むやみに触らない。

③使用するまでの間、発火するおそれがありますので、バッテリーのマイナス側のターミナルを外しておく。

＜エアコンの室外機が浸水したら＞

室外機が浸水したのに気付いたら、まずは使用を中止する。
室外機が浸水もしくは水没した時は、エアコンを使用した際の感電や漏電を防ぐ必要があります。
そこで、まずエアコンを使用していた場合は使用を中止し、家の配電盤の中のエアコン用のコンセントに対応しているブレーカーを切る。それからゴム製の手袋をして室内機の電源プラグをコンセントから抜く。電源を切ったら、エアコンを購入した販売店またはメーカーの修理相談窓口に点検を依頼する。

≪エアコンが浸水した場合にとるべき対応≫



①まずは使用を中止する
②ブレーカーを落とす
③ゴム製の手袋をして室内機の電源プラグを抜く
④販売店またはメーカーに相談する

＜室外機が浸水したタイミングでやってはいけないこと＞

室外機が浸水してしまった場合、電源を入れると感電や漏電の危険性があるため、絶対にエアコンの電源を入れないでください。とにかくエアコンを購入した販売店またはメーカーの修理相談窓口に点検を依頼することが第一です。

室外機が浸水したとしても、内部にまで水が入り込んでいない可能性はあるため、乾いたら「もしかして使えるのではないか？」と思われるかもしれません。しかしメーカーや施工業者の担当者が点検して問題なしと判断しない限り、絶対に使わないようにする。

＜台風や暴風雨の際の床上・床下浸水から室外機を守る方法は？＞

建物全体が浸水してしまうほどの大規模災害でない限り、台風や暴風雨で室外機が浸水してしまうのは住宅の１階に設置したケースがほとんどです。１階の床くらいの高さに設置することの多い室外機は、床上・床下浸水時に浸水してしまうためです。１階に設置した室外機でも、浸水を防ぐ方法はあります。その方法はシンプルで、「浸水しにくい高所に設置すること」です。

一戸建て住宅の場合、住宅の壁面に設置する「壁面取り付け（壁掛け）」という方法があります。集合住宅では、上階のベランダから吊るして取り付ける「天吊り」という設置方法もあります。

応急的な方法として、浸水前に室外機の周りを土のうで固めるという方法もあります。

☆９月より生活道路における自動車の法定速度が引き下げられます！

令和８年９月１日から

生活道路における自動車の法定速度が 60km/h から 30km/h に引き下げとなります。

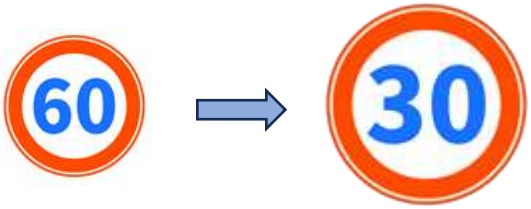
特に道幅が狭い道路の最高速度が引き下げとなりますので、より一層安全運転を心掛けましょう！

＊法定速度が引き下げられる道路は、主に地域住民の日常生活に利用されるような、中央線等がない道路（＝生活道路）です。

＊法定速度が変わらない（引き続き 60km/h である）道路

・中央線や車両通行帯が設けられている一般道路
・中央分離帯等が設けられ、自動車の通行が往復の方向別に分離されている一般道路
・自動車専用道路

＊道路標識又は道路標示により最高速度が指定されている道路では、法定速度ではなく、指定されている速度が自動車の最高速度となります。



★おわりに

※第12号は、9月30日（水）にアップ予定です。